

2021（令和3）年度 あんずの家事業報告書

はじめに

令和3年度は、一昨年度末から引き続いて新型コロナウイルス感染防止対策に徹した1年であった。利用者・職員の手指消毒はもとより、施設内、送迎車の消毒も朝夕行った。また、体温の異常を早期発見するため、送迎車乗車前の体温測定や、サービス提供時間中のバイタルチェックや体調チェックを行い、通常と違う様子や高い数値が出た人は、何度も計測して経過観察するなどの徹底した健康管理を行った。また、利用者・職員にワクチン接種のための情報提供を行い、ご自分での手続きが難しい方には予約を代行し早期接種につなげた。ご家族には感染拡大地域への移動の自粛や、行った際のPCR検査の受検、結果が判明するまでの利用者の自宅待機をお願いし、感染リスク低減の協力を依頼するとともに、市長メッセージの情報提供や注意喚起を行った。こうした利用者・利用者家族の協力、職員の努力により、職員1名の感染に抑えることができたことに感謝したい。

令和3年度の重点課題として、職員の質の向上に取り組むこととしていたが、迅速、確実に職員間での情報の共有を進めることが重要になると考えていた。それは、加齢に伴う2次障害ともいえる身体機能の低下により、嚥下や体温調整が困難となる利用者さんが増大しており、利用者さん個々の支援内容を変更することが頻回となっていたからである。こうしたことから、職員間での双方向での情報伝達を可能とするためICTの導入を実現すべく、令和2年度第3次補正予算分の福山市障がい分野におけるICT導入モデル事業補助金を申請していたところ、令和3年5月に採択があり、タブレット端末、スマートフォン等の情報入力装置及びWi-Fi環境を整備した。これまでバイタル、排泄や食事介助、活動の記録はそれぞれを専用の紙に記入していたが、ICTの導入により支援記録のデータが有機的につながり、利用者さん個々の記録として集約できるようになった。加えて、記録は文字だけではなく、画像や動画で残すことができるため、職員間での認識の誤差を少なくすることができるようになった。今後は、利用者さんのご家族にも支援記録をWEB上で自由に閲覧してもらえるようにし、ご家族とも双方向での情報の共有化を図っていきたい。

令和4年度より、義務化される虐待防止委員会の設置や身体拘束の適正化を推進するための委員会の設置に向けた指針の整備や、マニュアルの作成、運営規程の変更等を行った。その過程で、車椅子を使っておられる人が、体幹を安定させることで活動性を高める目的で使用している腰部ベルト等については、身体拘束に関する説明書を作成し、本人や家族の確認をいただいた。更に、3年間の経過措置が設けられた感染症や災害への対応力の強化にあたっては、新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画と自然災害発生時における業務継続計画の策定を行ったが、その実効性や有効性については、今後、シミュレーション訓練を通して検証していかなければならない。

職員配置においては、年度当初は2.0:1でスタートした。5月6月は3名の職員を採用することができ1.7:1としたが、2名の退職により7月から再び2.0:1に戻すこととなった。9月には、2名の職員採用により、再度1.7:1の体制となり、年度末まで体制を維持して支援に当たった。1月には看護師1名を採用したことにより常勤換算数が3を超え、重度障害者支援加算の要件を満たすことができたので、同加算Iを2か月間だけであったが取得した。報酬単価の高い加算の取得は収入増につながるが、そのためには職員配置が安定していなければならず、継続して取得することの難しさを痛感した。

1 利用者の支援

(1) 日常生活を支える

- ①食事：個々の年齢や咀嚼の状況に応じて、刻み食やミキサー食の提供や、その時々体調による申し出により、おかゆなどの提供も行った。業務委託先の日米クックとは、調理の具合により濃すぎる味付けの際には減塩を求め、利用者の嗜好に合わない献立に対しては提供の中止を申し入れたりして、安全で美味しい昼食の提供に努めた。
- ②排泄：トランスファーや衣服の着脱、後始末、オムツ交換など自分の力ではできないことや、安全のために必要な介護を行い、快適に過ごしていただけるように支援した。
- ③入浴：希望者に週2回を目安に、入浴前にはバイタルチェックを行い、健康状態を確認して実施した。皮膚疾患の発見や、薬の塗布等、家庭と連携をとりながら適切な対応に努めた。
- ④健康管理：年度初めに、緊急時情報カードの書き換えを行い、服薬等の情報を最新のものにし、服薬管理及び救急搬送時への備えを整えた。
また、感染症の予防対策として、登所時の手指消毒、排泄後、昼食前の手洗いと消毒を年間通して行った。また、到着後には、血圧、体温、SP02のバイタルチェックを行うとともに、昼食後の検温により体調管理に努めた。この他、体重測定を月1回実施し、体重が大幅に減少している人には、かかりつけ医での検診を勧め、原因の早期発見に努めた。
- ⑤医療的ケア：あんずの家における医療的ケア実施要綱に基づき、胃ろう、喀痰吸引の医療的ケア実施希望者4名に医療的ケアを実施した。実施にあたっては、保護者が家庭において実施されている手順、内容と違いがないよう情報交換を密にした。

(2) 活動を支える

- ①生産活動【総収入額：677,644円／総支出額：813,165円】差引-135,521円

※前期末支払資金残高1,438,206円から赤字分を引いた当期末支払資金残高は1,302,685円。

- ・さをり織り【売上高：407,644円 原材料費：170,340円 差引237,304円】

令和3年度も市内の施設で共同受注した福山市敬老の日特別記念品制作において、布の提供を行うことができたが、昨年大好評だった「さをりマスク」は、布マスクであることから使用場面が限られことや、販路拡大ができなかったこともあり106枚にとどまった。

- ・印刷（カレンダーなど）【売上高：270,000円 原材料費等：231,000円 差引39,000円】

350部を製作し11月より販売を始め、利用者家族をはじめ、例年購入いただいている団体などのご協力をいただいたが、目標の300部を販売することはできなかった。

※上記の生産活動にかかわった利用者には、工賃として年間411,825円支給した。

- ②レクリエーション

- ・利用者さんお一人おひとりが、集団の中で楽しめるようゲームを考案し実施した。その中で参加する喜びや、勝つことの嬉しさを味わっていただけるよう支援した。また、個々の楽しめることにも取組んでもらおうと、個別の活動も行った。

2. 利用者の状況

(1) 月別利用状況

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日数	22	20	22	23	22	22	22	22	21	21	20	23	260
基準人数	440	400	440	460	440	440	440	440	420	420	400	460	5200
登録者数	19	19	19	19	19	19	19	19	18	18	18	18	—
延利用者数	373	329	366	377	361	356	346	368	322	320	323	361	4202
利用率	84.7%	82.2%	85.6%	81.9%	82.0%	80.0%	78.6%	83.6%	76.6%	76.1%	80.7%	78.4%	80.8%

※基準人数：4月、6月、8月、9月、10月、11月は基準開所日数を22日、7月、3月の基準開所日数は23日、12月、1月は21日、5月、2月は20日とし、その日数に定員20人を乗じて算出している。

※利用率：延利用者数を基準人数で除して算出している。

令和3年度は、登録利用者19名でのスタートとなったが、9月中に1名が入所施設へ、10月から1名が利用を開始した。しかし12月で1名が利用を終了されたため18名となっている。その後、新たな利用はなかったが、新型コロナウイルスによる影響は少なく、前年度より2.6%減の平均利用率にとどまることができた。

(2) 障害程度の状況 (2022年3月31日時点での在籍者数18人)

単位：人

	障害支援区分					身体障害者手帳				療育手帳			
	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	1級	2級	3級	6級	㉠	A	㉡	B
男	8	3	1	0	0	10	1	0	1	2	3	1	2
女	4	2	0	0	0	5	1	0	0	1	0	0	2
計	12	5	1	0	0	15	2	0	1	3	3	1	4

※障害程度区分、身体・療育手帳、いずれの欄も、障害程度は左が最も重い障害となっている。

障害支援区分の更新に際しては、新しい認定項目に基づいてシミュレーションを行い、従来の区分が維持できるよう情報提供を行った。年度途中で1名が上位区分へ変更となった。

(3) 年齢別利用者の状況

単位：人

年齢	～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～50	51～60	61～
男	0	1	2	1	0	5	2	1
女	1	0	0	0	0	1	3	1
計	1	1	2	1	0	6	5	2

※ 平均年齢 43.7歳 最年少 20歳 最高齢 64歳

3. 発表の場

《芸術活動》

2021年11月1日(月)～11月30日(火) あいサポートアート展	WEB(第1期作品展示)
------------------------------------	--------------

4. 販売の場(さをり製品)

コロナ対策のため中止	虹の手織り展	天満屋シティギャラリー
不定期	イベント等での委託販売	トータルライフサポート

5. 交流の場

コロナ対策のため中止	暁の星女子中学校クリスマス奉仕	あんずの家
------------	-----------------	-------

6. 年間実施行事

2021年4月27日(火) 4月28日(水)	春の遠足	カブトガニ博物館
2021年8月12日(木)	夏祭り(カラオケ・風船釣り)	あんずの家
2021年10月19日(火) 10月20日(水)	秋の遠足	山陽道福山SA
2021年12月24日(金)	クリスマス会	あんずの家
2022年1月8日(土)	初詣(WEB)	伊勢神宮
2022年1月13日(水)	書初め	あんずの家

《自衛消防訓練》

実施月日	6月23日(水)・2月7日(月)
------	------------------

7. 実習受入

介護体験	中止	職場体験(中学生)	中止	実習(特別支援学校)	1名
------	----	-----------	----	------------	----

8. 苦情件数

令和3年度における苦情件数は0件で、施設内での事故も0件であった。